

2024～2025

(No.462)



おおず

大洲ライオンズクラブ4月号

- 一泊二日お遍路体験ツアー
- 地区年次大会／坂出大会
- 椿の路清掃活動
- 献血活動
- 宇和ライオンズクラブ+65周年記念式典
- 河辺移動例会／カラオケ道場

4

善通寺 五重塔





春の讃岐路

お遍路体験ツアー



今年度の重点、アクトの一つ「歩きお遍路」が4月5日(土)から6日(日)の二日間、丸亀市周辺の讃岐路で開催されました。二日間は天候に恵まれ「春爛間 さくら遍路」となりました。初日は、72番札所「曼荼羅寺」から始まり、「出釈迦寺」→「甲山寺」→「善通寺」の四ヶ寺を回り、翌日も「金倉寺」「道隆寺」「郷照寺」などを参拝致しました。桜満開の長閑なお遍路となりました。





人間には八十八の煩惱があり、四国霊場を八十八ヶ所巡ることによって煩惱が消え、願いがかなうといわれています。

徳島阿波(発心の道場)、高知土佐(修行の道場)、愛媛伊予(菩提の道場)、そして香川讃岐(涅槃の道場)に至る一、四五〇キロを巡拝し、最後に高野山に向かいます。

四国遍路は、弘法大師への「信仰」と修行を実践する「場」、そしてそれを支える「地域」の3者が一体となって、現在まで継承されてきました。四国遍路は、歩き遍路をはじめとする多くの人々が、それぞれの思いを込めて巡拝する「生きた文化遺産」であり、世界に類を見ない巡礼路です。



春爛漫

桜満開の讃岐路



◇真言宗善通寺派総本山善通寺／財務部長・執行

名前 安藤 誠啓（あんどうせいけい）

今回、善通寺の施設内部を引率し、ご説明を頂きました安藤誠啓師でございます。大変わかりやすく、広い境内を周りながら、ご説明頂きました。大変貴重な経験となりました。



一泊二日／春の讃岐路

お遍路体験ツアー

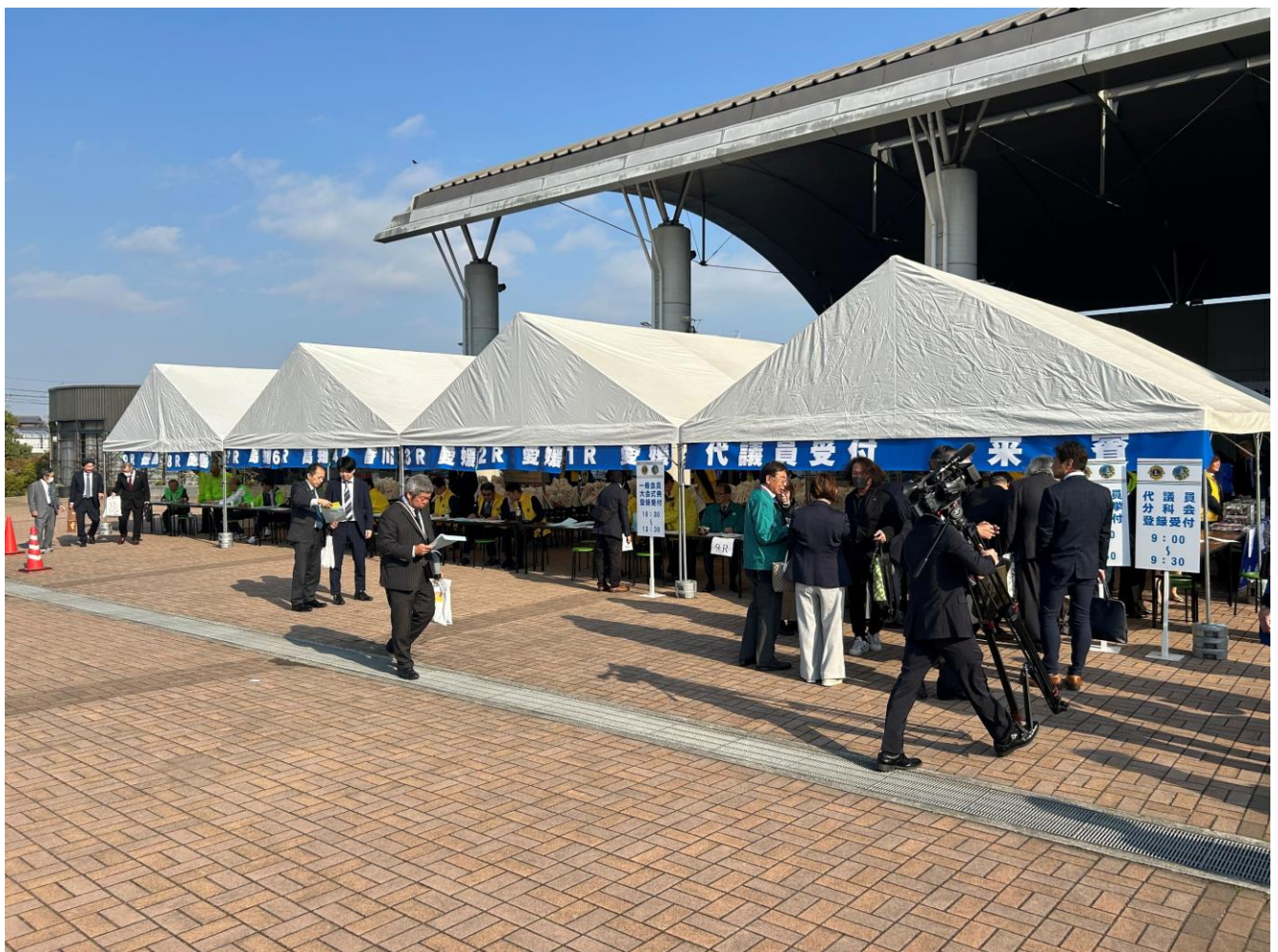




第 71 回 336-A 地区年次大会／坂出大会



4月6日曜日、綾歌総合文化会館アイレックスに於いて「地区年次大会／坂出大会」が開催されました。当クラブから指名投票には沖村、寺尾、久保、中野の4名が参加致しました。代議員総会で、次期ガバナ―候補者の「向 和人」氏が選出されました。第一副地区ガバナ―には、「篠原 孝尚」氏が、第二副地区ガバナ―には「金谷 光人」氏が選出されました。





4月第1例会／椿の路清掃活動

4月11日（金）、クラブ理事会を例会場所の「たる井」で開催し、終了後参加できるメンバーが富士山の「椿の路」に集合、持参した清掃資機材を使って清掃致しました。枝切りや、階段に堆積した落ち葉をブロワーで除去し、大変きれいな階段通路が完成いたしました。集合写真を撮影後、場所を富士山展望台に移動し、4月の第1例会を開催いたしました。終了後、持参したお弁当を開いて、桜の咲く展望台で、昼食をいただきました。大変お疲れ様でした。





4月20日（日）オズメッセにて、
献血運動が開催されました。各血液
とも大変不足しており、沖村会長が
マイクにて、献血参加をお願い致し
たところ、最終的には回収した血液
も予定に達したとのことで、大変良
かったと思いました。他の献血で
はなかなか、予定の数量に達してい
ないことが多く、ライオンズ参加の
献血は、いつも一定数の成果をあげ
ています。お手伝いの皆様、大変
ご苦勞様でした。



4月第2例会／河辺移動例会



4月第二例会は、河辺での移動例会です。古野しのお店での例会の開催です。食事は河辺の春の食材を使った春満載の料理を堪能致しました。二次会は、くうちやん食堂のカラオケルームで「カラオケ道場」の開催です。大変賑やかで楽しい例会となりました。

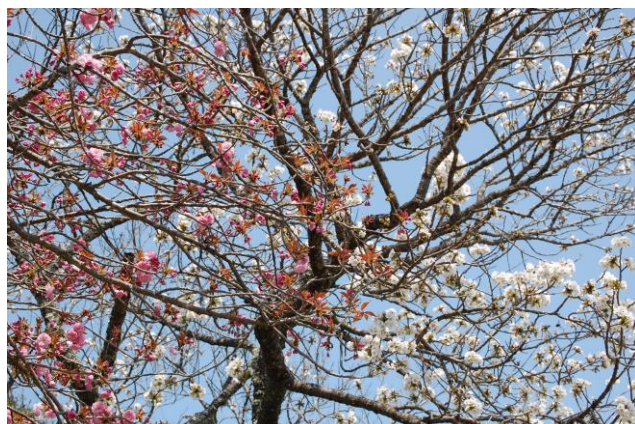




宇和ライオンズクラブ結成 65 周年記念式典

宇和ライオンズクラブの結成 65 周年記念式典が、西予市の富士廻屋旅館を会場に盛大に開催されました。正司哲治大会委員長は歓迎の言葉の中で会員増強に触れ「団塊の世代は 75 歳と高齢化が進み、若き会員の増強に力を入れる時期を迎えております。」と挨拶されました。記念事業には「松葉城址観光案内板」の新設、「SDGs について学べる絵本の寄贈」の 2 事業が発表されました。式典が終わり、同会場にて「祝宴」が始まりました。菊池英充 3RC の「開宴のあいさつ」寺尾幸記アラート委員の「乾杯」で楽しい祝宴が始まりました。アトラクションでは、お楽しみの「ラッキーカード抽選会」では、参加者の皆さんに沢山の景品が当選し、賑やかで楽しい祝宴となりました。





編集後記

4月号も完成して会員の皆様にお届けいたします。沖村年度も後2か月弱となり、最後の追い上げとなりました。新しい会則や内規も徐々に整備出来てきており、会費の値上げ等今まで手つかずの案件が徐々に変更を加えて、今の時代に合わせた形が出来上がっております。しかしまだまだ今後の大洲ライオンズクラブの事を考えてみますと、更なるクラブ改革が必要です。新しい時代に即したクラブ運営や組織の形態を、次年度亀岡年度には前進させましょう。特にクラブ内の若返りを図り、新しい考え方で、理事会を組織替えして行く時が目の前に来ています。若い人たちに多いに期待し、クラブをその力で引っ張って行って欲しいと考えます。

会報委員長